



平成 29 年 10 月 3 日

各 位

会 社 名 タ カ ノ 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 鷹 野 準
(コード番号：7885 東証第一部)
問 合 せ 先 責 任 者 常 務 取 締 役 大 原 明 夫
(TEL 0265-85-3150)

Element AI 社との合弁契約締結に関するお知らせ

当社は、本日、カナダ Element AI Inc. (以下、Element AI 社という。)と液晶ディスプレイ、半導体、自動車関連などの電子部品の製造工程内で歩留まり向上に使用される検査装置等の情報を活用する AI (人工知能) ソフトウェアの販売を行う合弁会社を設立することで合意し、合弁設立契約を締結しましたので、お知らせいたします。

なお、本件は有価証券上場規程施行規則に規定する軽微基準に該当しておりますが、有用な情報と判断し任意開示を行うものであります。

記

1. 合弁会社設立の背景と目的

Element AI 社はディープラーニング技術を生み出したひとりであるモントリオール大学教授ヨシュア・ベンジオ氏が世界をリードする AI の研究センター Montreal Institute of Learning Algorithms (MILA) において推進している膨大なスケールを持つ学術向け AI の能力を産業界にも活用することを目標として、2016 年 10 月に設立した会社であり、最先端技術への人工知能ソリューションの提供を行っていません。

当社では、液晶基板外観検査装置事業に関する知見と Element AI 社が有する人工知能の知見を互いに活かすことで、まずは液晶製造工程におけるさらなる歩留り向上ニーズに応えていくとともに、その他の電子部品工程におけるソリューションの提供が可能と判断し、Element AI 社との合弁で AI (人工知能) ソフトウェアの販売を行う合弁会社を設立することといたしました。

2. 合弁会社の概要等

合弁会社は、シンガポールに登記され、関係当局の必要な承認等の取得後、速やかに本合弁会社を設立し、その運営を開始する予定です。なお、日本およびカナダに拠点を設けて、顧客提案・AI技術開発を展開することを予定しています。

本合弁会社の資本金は200,000米ドル相当額の予定であり、当社とElement AI社の折半出資となります。

合弁事業の内容および代表者名など合弁会社の詳細につきましては、今後Element AI社と協議してまいりますので、決定次第お知らせいたします。

3. 合弁相手先の概要

①名称	ELEMENT AI INC.
②所在地	4200 Boul St-Laurent #1200, Montréal, QC CANADA
③代表者	CEO Jean-François Gagné
④設立年月	2016年10月
⑤事業内容	人工知能ソフトウェアの販売
⑥当社と当該会社との関係	資本関係・人的関係・取引関係ともに該当すべき事項はございません。

4. 今後の見通し

本日の合弁契約締結を受けて、シンガポール関係当局の必要な承認等の取得後速やかに合弁会社を設立する予定です。

本件による平成30年3月期の業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。

以上